

(様式6-3)

研修等 報告書

30 年 11月 7日

三田市議会議長 厚地 弘行 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	無会派	代表者	印 [Redacted]
		議員名	
参加者氏名	小山裕久		
講演会等研修名	自治体財政集中講座		
研修事項	・あなたの街の自治体財政「見えるか」研修1 ・あなたの街の自治体財政「見えるか」研修2		
日 時	30年 10月 24日(水)～30年10月 25(木)		
場 所	福岡市博多区博多駅東1丁目16-14		
所 見	別紙に記載		
添付資料	・あなたの街の自治体財政「見えるか」研修1 ・あなたの街の自治体財政「見えるか」研修2 ・当日の写真		

6 添付書類（講演会内容のパンフレット等）

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。（代表者名、参加者氏名は不要）

平成 30 年 1 0 月 2 5 日木曜日の研修に参加いたしましたので、以下
所見を述べさせていただきます。

小山裕久

あなたの街の「見えるか」研修として、全国から参加された自治体それぞれの決算カードを配布してもらい、歳入歳出それぞれ各区分一つ一つ細かに確認し解説をうけ、今の三田市における財政の問題点の分析をしました。また参加された 9 自治体の決算を前方に大きく貼り出し、各自治体同士で比較することで、客観的な立場から他の自治体の財政状況を見て考えることができました。今までは自分の感覚や経験を基に財政を考えてきましたが、複雑で難しいと思っている公会計の用語一つ一つを掘り下げ把握する知識を今回の研修で学べたことで、これから財政に対して当局から示される色々な資料に的確な質問が出来ると感じました。

また今、国が行っている地方交付税制度の解説、臨時財政対策債のカラクリ、市債と基準財政需要額の関係について、今回の講師である元広島県廿日市市副市長川本達志氏のこれまでの経験に基づきこれから国が地方に求めている財政のトレンドを細かに解説者してもらえらることもできました。

今回の研修をうけ、三田市においては他の自治体に比べ医療費や社会保障に当たる扶助費の割合は他の自治体や、全国の平均からも低い比率になっています、しかし将来的には高齢化に伴う社会保障費の増大が見込まれることから、市民の方々へ疾病の早期発見、早期治療を即し、医療費の抑制等により扶助費の増加に努めなければならない。また他の同規模自治体に比べ人件費の比率が高く、経常収支比率では臨時財政対策債を除くと 1 0 0 % を超えている状況にあり、これまで以上に財政の健全化に対しての議論は必要と感じました。

自治体財政を学ぶ研修に参加させていただき、これからの予算審査において大変有意義であったと感じております。

あなたの街の自治体財政 「見える化」研修1

川本 達志
自治体経営コンサルタント

2018.10.25 福岡市

あなたの街の自治体財政 「見える化」研修2

川本 達志
自治体経営コンサルタント

2018.10.25 福岡市